調布市議会議員｜無所属

青山まこと

東京大学卒｜中小企業診断士

第一小学校おやじの会｜調布青年会議所

議会報告2026年9月号

ご挨拶

調布市議会議員の青山まことです。一期目の議員として勉強の日々を過ごしております。この度第3回定例会が終わりましたので、定例会で可決された事項と私が行いました一般質問を中心に、市政をご報告いたします。

プロフィール

私立巣鴨高等学校、東京大学文学部(社会心理学)卒、ドイツ駐在、中小企業診断士、妻・子、完全無所属（一期目：チャレンジ調布）、文教委員会（副委員長）、調布飛行場等対策特別委員会（委員長）、市民への議会報告実行委員会（副委員長）、都市計画審議会、国民健康保険運営協議会、三多摩上下水及び道路建設促進協議会（副委員長）、調布第一小学校おやじの会、デジタル庁デジタル推進委員、調布青年会議所青少年委員長、普通救命講習修了、認知症サポーター、 1986年生

令和8年度第三回定例会トピックス

市内事業者への物価高騰支援

最大30万円の燃料費、電気料金、ガス料金の一部を補助

約 **3.9** 億円 を可決

ひとり親世帯等への給付金

児童1人当たり2万円

約 **5,680** 万円 を可決

連絡先：info@aoyamamakoto.com
チャレンジ調布　控室
調布市小島町2-35-1

青山まこと

青山まこと
公式ホームページ

令和８年度第三回定例会一般質問のご報告

青山の提案　おたふくかぜ定期接種化について【三年越し達成へ！】

一般質問要約

青山質問

令和９年度からのおたふくかぜ定期接種化となった場合は、スピード感を持った定期接種の体制整備が必要になりますし、もし令和９年度からの定期接種化とならなかった場合については、新たに薬事承認に至ったＭＭＲワクチンに対する2回接種の補助も積極的に行っていくべきと考えるが、今回のおたふくかぜワクチンの対応をどのように行っていくのか。

調布市の回答

過去3年間、約9割のおたふくかぜワクチン接種対象者に費用助成していることから、大幅な業務負担にならない一方で、予算確保は課題である。

定期接種とならない場合のおたふくかぜワクチン助成の拡充についても国や東京都、他自治体の動向を踏まえ、検討していく

青山の提案　災害時における避難行動要支援者のための支援体制充実をはかる

一般質問要約

青山質問

「地域福祉センター」には酸素配管・ベッド等がなく、医療依存度・介護度の高い方の受入機能としては難しいのではないか。設備の充実を図ったり、あるいは既存の福祉施設と連携し福祉避難所として指定するかの方向が考えられるが見解は。

調布市の回答

指定避難所に設備の充実を図ることと、既存の福祉施設と連携し、施設の種別・特性に応じて福祉避難所として指定することの両にらみで検討を進めていく

青山の提案　調布市内の保育園の暑熱対策を支援し、”園庭に出やすい”保育園にする！

一般質問要約

青山質問

各自治体で対策が進む中、調布市でも来年度に向けた保育園の暑熱対策（シェードやテント、ミストシャワー等）について都補助金などの活用も含めた支援を検討するべきと考えるが、見解は。

調布市の回答

調布市民間施設長会の調整と都の補助がうまくかみ合えば、今回提案いただいた都補助金などの活用も含めた支援も検討可能であると考える